

令和3年7月30日

保護者の皆様へ

徳島県立徳島北高等学校長

新型コロナウイルスワクチンの接種機会の提供について（お知らせ）

徳島県教育委員会では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、今後、来春の就職や進学に向けて、県外との往来が増加することが予想される生徒の皆さんを対象に、新型コロナウイルスワクチン接種の機会を設けることといたしました。

つきましては、以下の内容を確認の上、お子さまへの接種を希望される場合はお申し込みください。

1 対象生徒

県内高等学校全日制・特別支援学校(高等部)の3年生
県内高等学校定時制・通信制の4年生、定通併修コースの3年生

2 接種場所

アスティとくしま（徳島市山城町東浜傍示1番地1）

3 接種ワクチン

調整中

※「武田／モデルナ社製」ワクチンが18歳未満の方にも接種可能となった場合は、「武田／モデルナ社製」ワクチンを使用する予定です。

4 接種日程（予定）

別紙「新型コロナウイルスワクチン接種同意書」に記載の日程

5 回答方法

- ・ 「新型コロナウイルスワクチン予防接種についての説明書」等を御一読いただき、接種を希望される場合は、別紙「新型コロナウイルスワクチン接種同意書」に必要事項を記入し、保護者の署名の上、学校に提出してください。
- ・ 提出期限 令和3年8月4日

6 留意事項

- ・ ワクチンの接種は任意です。添付のチラシや説明書のほか、厚生労働省や徳島県等が発する情報を御確認いただいた上で御判断ください。
- ・ 接種日時の決定については後日お知らせいたします。
- ・ 1回目の接種日時が決定すると、2回目の接種日時は、自動的に1回目の接種日の4週間後の同時刻となります。1回目・2回目ともに接種可能な日程をお選びください。
- ・ 接種の際は、各自で会場へお越しくください。自家用車等で会場にお越しの際は、アスティとくしまの駐車場を無料で御利用いただけます。

新型コロナウイルスワクチン予防接種についての説明書

武田／モデルナ社
ワクチン用
(2021年7月)

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは18歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンは武田／モデルナ社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

本ワクチンの接種を受けた人は、受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約94%と報告されています。）

販売名	COVID-19 ワクチンモデルナ筋注 [®]
効能・効果	SARS-CoV-2 による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、4週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	18歳以上（18歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.5 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、4週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後4週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず本ワクチンの接種を受けてください。
- 臨床試験において、本ワクチンの接種で十分な免疫が確認されたのは、2回目の接種を受けてから14日以降です。現時点では感染予防効果は十分には明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適切な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

副反応について

- 主な副反応は、注射した部分の痛み（※1）、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。
- （※1）接種直後よりも翌日に痛みを感じる方が多いです。接種後1週間程度経ってから、痛みや腫れなどが起きることもあります。
- ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に軽症の心筋炎や心膜炎が報告されています（※2）。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
- （※2）1回目よりも2回目の接種の後に多く、若い方、特に男性に多い傾向が見られます。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（武田／モデルナ社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ CX-024414（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ SM-102：ヘプタデカン-9-イル 8-((2-ヒドロキシエチル)(6-オキソ-6-(ウンデシルオキシ)ヘキシル)アミノ)オクタン酸エステル ◇ コレステロール ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ 1,2-ジミリストイル-rac-グリセロ-3-メチルポリオキシエチレン（PEG2000-DMG） ◇ トロメタモール ◇ トロメタモール塩酸塩 ◇ 氷酢酸 ◇ 酢酸ナトリウム水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

接種費用 **無料**
(全額公費)

2021年7月13日

～12歳以上のお子様と保護者の方へ～

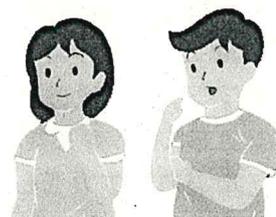
新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

12歳以上の方は新型コロナワクチンを受けることができます。
保護者の方とこの説明書を読んで、ワクチンを受けるか相談しましょう。

新型コロナワクチンは何のために受けるの？

新型コロナワクチンを受けることで、新型コロナにかかりにくくなります。

ワクチンを受けると、体の中で新型コロナとたたかう仕組み(免疫)ができて、実際にウイルスが体に入ってきたときに、すぐたたかえるように準備します。ワクチンを受けることで、新型コロナにかかる人が減り、社会生活の制限が減っていくことも期待されています。



◎ワクチンを受ける日に注意すること



37.5℃以上の熱があるときや、体調が悪いときは、ワクチンを受けられないので、そのことをお母さんやお父さんに伝えましょう。



ワクチンは肩の近くに注射します。
かた肩の出しやすい服で、受けに行きましょう。



ワクチンを受けた後、15分以上はすわって様子をみましょう。(30分様子を見る場合もあります。)



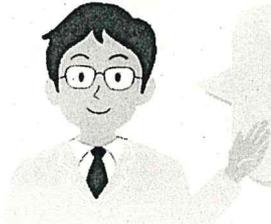
当日はお風呂に入るなど、いつも通りの生活をするのは問題ありませんが、激しい運動はやめましょう。

このワクチンは間隔をあけて、合計2回接種します。

大切！
守ってほしい
こと

ワクチンを早く受けている人や、ワクチンを受けられない理由がある人など、様々な人がいます。ワクチンを受けている、受けていないといった理由で周りの人を悪く言ったり、いじめたりすることは、絶対にあってはなりません。

ワクチンを受けた後には、次のような症状が出る可能性があります。



他のワクチンに比べて、発熱や痛みなどが出やすいですが、2～3日で自然と良くなることがわかっています。症状が出たら、あわてずにきちんと周りの大人に知らせましょう。

（ すぐに起こることがある症状 ）

● アナフィラキシー

重いアレルギー反応で、じんましんや息苦しさなどの症状が出ます。からだがかゆくなったり、咳が出たりしたときは、すぐに周りの大人に伝えましょう。

● 血管迷走神経反射

ワクチンを受けることに対する緊張や痛みをきっかけに、血の気が引いて、立ちくらみがしたり、気を失ったりすることがあります。横になって休めば、自然に治ります。たおれてケガをしないように背もたれのあるイスですわって休みましょう。



（ 数日以内に起こることがある症状 ）

- 注射を受けたすぐ後よりも、受けた日の夜や次の日に注射した部分の痛みを感じる人が多いです。
 - 疲れた感じや発熱などは、1回目より2回目にワクチンを受けたときの方が多くの人に見られます。
 - 注射を受けて数日以内に、胸のあたりの痛み等が出た場合は、周りの大人に伝えましょう。
- ※（保護者の方へ）ワクチン接種後に、ごくまれに心筋炎が報告されています。

症状が出た人の割合	症状
50%以上	注射した部分の痛み、疲れた感じ、頭痛
10-50%	筋肉痛、寒気、関節痛、発熱
1-10%	注射した部分のはれ・赤み、げり、嘔吐

コミナティ®添付文書より改編

ワクチンを受けた人もいれば、受けていない人もいます。ワクチンを受けた後も、今までのように、しっかり手洗い・消毒、マスクなどの感染予防対策を続けましょう。



新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

新型コロナワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。